



「私はパートだから、自分の仕事だけでできればいい」…そんなふうに思ってしまうこと、ありますよね。毎日の家事や育児をこなしながら、限られた時間で職場に出て、集中して働いて、すぐまた家庭に戻る。そんなタイトな生活の中で、「やりがい」や「チームのために」といった言葉が、少し遠く感じてしまうのも無理はありません。しかし、そんな働き方の中でも、“ちょっとしたやりとり”や“ささやかな関わり”が、自分自身の気持ちを前向きにしてくれることがあるのです。

#### 限られた時間でも「支え」になれる

歯科医院では、経験を積んだパートスタッフさんは本当に頼りになる存在です。長く現場を見てきた目線や、忙しい中でも落ち着いて動ける力は、ク

リニックにとって欠かせないもの。

とはいえ、勤務時間が短いと「新人育成までは手が回らない」「そこまで責任を持ってない」と感じてしまうこともあると思います。でも実は、たった一言の声掛けが、新人スタッフにとっては心の支えになることがあります。「今日、すごく頑張ってたね」「前よりずっと手際が良くなったね」…そんな何気ないひとことに、“見ていてくれる人がいる”という安心感が生まれるのです。

#### 「教えること」は、伝えるだけじゃない

「教える」と聞くと、時間をかけて最初から丁寧に伝える…そんなイメージを持ちがちですが、実際にはもっと身近なことでよいのです。たとえば、「マニュアルのここを見るといいよ」

アシスタント講座

# ASSISTANT

## 「私はパートだから」で終わらせない ～限られた時間に、やりがいを見つける～

と教えたり、忙しい時間帯の動き方をアドバイスしたり、日頃自分がしているちょっとした工夫を、「私の場合はこうしてるよ」とシェアするだけで、それは立派な“教える”の一歩です。そして、教えることを通して、自分自身の仕事を見直すきっかけにもなります。“なんとなくしていたこと”に、「実はこういう意味があったんだ」と気づけたりする。そんな発見も、小さなやりがいにつながっていきます。

#### 「家庭があるからこそ」の強みもある

「子どもがいるから、定時で帰らなければいけない」「急に休むこともあ

るし、余計な責任は持てない」…そんな思いを抱えている方も多いと思います。私自身も子育てをしてきたので、その気持ちはとてもよくわかります。でも実は、家庭と両立しながら働いているからこそ、限られた時間で効率よく動ける力が自然と身についたり、人に教えるときにも相手の立場に寄り添える視点が育っていたりするのです。それって、とても大きな“強み”なのです。

#### 限られた時間でできること

「時間がないからできない」ではなく、「短い時間だからこそ、できるこ

株式会社ロングアイランド  
接遇マネー講師

伊藤 純子



とがある」と思えると、少し気持ちが楽になるかもしれません。“できることを、できる範囲で”という気持ちが大切です。ですから、すべての新人育成を担う必要はありません。でも、「この時間までは見ておくね」「この部分は私がフォローできるよ」といった“できる範囲”を自分で決めて関わることは、十分な貢献です。始業前の準備中や、お昼休憩のちょっとした時間に声を掛けるだけでも、新人にとっては心強いものです。それに、教える側も“伝わった”“役に立てた”と感じられたとき、自然とモチベーションが上がってくるものです。

「私はパートだから」の先にあるもの

「私はパートだから」と口にするその言葉には、遠慮や自信のなさが含まれていることもあります。でも、新人や他のメンバーから見れば、あなたは頼れる“先輩”です。あなたの言葉や振る舞いが、チーム全体の空気を和らげたり、誰かの不安を取り除いているかもしれません。誰かに感謝されたとき、「やって良かったな」と思える。そんな瞬間が、一日の中に一つでもあると、明日もまた頑張ろうと思えるものですよね。

まとめとして：あなたの働き方には意味がある

家庭と両立しながら働くということは、時間も体力も限られています。だ

からこそ、「自分にできることを、できる範囲でやる」。それだけでも十分、職場にとってはありがたい存在です。でもその中でほんの少しだけ、「誰かの役に立てたら」「チームの力になれば」という気持ちを持つたとき、仕事はただの“作業”ではなく、“自分の価値を感じられる時間”に変わっていきます。「私はパートだから」ではなく、「私の働き方にも意味がある」と、心の中でそっと思ってみてください。きっとその日一日が、少しだけ誇らしく、あたたかく感じられるはず。そして、限られた時間で最大限力を発揮できるということは、あなたのクリニックにとっては、ただの“人材”ではなく“人財”（貴重な人材)なのです。